

お陰さまで「第41回出光イーハトーブトライアル大会」は無事に終了致しました。

昨年の台風被害に加え、大会直前まで天候不順が続き険しさを増したコースでの開催となりましたが、選手の皆さまが日頃の練習の成果を存分に発揮され、怪我や事故無く安全に、しかも笑顔で走り抜けて下さったことに感謝致しております。

また沿道にて選手を暖かく見守りご支援下さった地元岩手の皆さま、行政関係者の皆さま、地権者の皆さま、災害支援とコースの復旧作業に例年の数倍の時間を割き開催準備にあたってくれた運営実行団、TV岩手事務局、「本物のトライアルの提供」と「次世代育成」という取り組みにご賛同いただき今回もご支援下さった出光興産株式会社様、ご協賛各社様に対しましても、心より深く御礼申し上げます。

今年から、世界を目指す本物のライダー達のクラスとして「スポーツ」を新設しました、ご参加いただいた日本を代表するトップトライアルライダーの野崎選手、小川毅選手、野本選手、成田選手たちは、それぞれ個々に不具合を抱えながらも最高の走りを目指し難関に挑むという、真のスピリットとパフォーマンスを魅せてくれました。ある若者が彼らの走りを観戦し「来年は運転免許を取得して出場します。」と、言っていました。

4名の皆さん、素晴らしい走り笑顔をありがとう。

また、11年間継続開催している「親子バイクスクール」と、次のステップとして昨年からスタートしました第2回「アドベンチャートライアル」も沢山の子供たちにご参加いただき、全員無事に完走致しました。ご参加いただいた子供たち、ご協力いただきましたご両親の皆さま、ヤマハインストラクターの皆さま、ボランティアスタッフの皆さま、本当にありがとうございました。

今回はルールに関して私の認識不足による大きな失敗がありました。参加者を失望させてしまい申し訳ない気持ちです。今後は正しく判断できるよう努力してまいります。

最後に、運営実行団は、来年に向け一ヶ月以内に始動します。この美しい自然や景観を次世代に残し、この大会が永遠に続くために…。

大会会長 成田匠

